

た経営にする事が行政の課題だと思えます。市長の考えをうかがいます。

A 市長 積極的に活動したいと思えます。

Q 税金の未納と不納欠損の人数と金額についてうかがいます。

A 市民部長 未納者数は8千27人で11億3千879万9千640円となっております。不納欠損の人数は、2千787人で8千910万4千108円です。

Q 未納者をどう思っていますか。

A 市長 程度の差はあるが、状況は昔から同じような状況になっていると思えます。

Q 監査委員からの意見や指摘をうかがいます。

A 監査委員事務局長 債権の回収に対し、全庁的に債権の回収をしていただきたいという意見があります。
Q 監査委員からの指摘をどう受けとめますか。

A 市民部長 法律に基づき、滞納処分をする事を原則に進めていきます。

Q 市として、未納金、不納金の撲滅運動を全体運動として行ってみてはどうですか。

A 市長 社会情勢も悪いなど状況の変化もあり難しいこともありま。しかし、放置できない問題なので検討いたします。

Q 市の基金の運用方法についてうかがいます。

A 財政課長 現在、財政調整基金、減債基金、地域振興基金は、国債等での運用が非常に多くなっています。

Q 市の基金はまとめ各部ごとに運用しているのかうかがいます。

A 財政課長 現在は、比較的5年債での運用が多く、5年前は、1.3%程度の利回りでしたが、現在は、長期債の金利が非常に下がり、5年債で0.3%台ぐらいに落ちています。

基金は目的ごとに管理し、国債等で運用していただきます。大部分は財政課で運用しています。

木戸川改修工事の早期着工を

●災害と木戸川の改修工事について

Q 災害で出た瓦れきが処理量と費用をうかがいます。また木戸川の応急処置として積んだ土のうが、少し崩れてい

ます。早急に改修工事の着工に当たるよう要望します。

A 経済環境部長 処理費用は平成22年度1千710万3千642円、平成23年度10月末の処理費用、1億4千423万2千174円で、合計金額は、1億6千133万5千816円です。

10月末の災害ごみの処理量は、3千230トンです。

地域密着型の医療を

●さんむ医療センターについて

Q 東金市、九十九里町で計画している病院が完成した場合、さんむ医療センターは今と同じ形で経営ができると思いますか。その対策をうかがいます。

A 市長 東金九十九里医療センターの目指すものは、救急医療です。山武市でも、管外への救急の搬送が大変多く、救急はお願いする形になると思えます。運営費の一部負担はやむを得ないと思っています。

ただ、県は、山武・長生・夷隅の救急医療であると言っています。3郡が同じ基準で負担するようお願いしています。

さんむ医療センターは、山武市の地域医療を中心に、回復期リハビリテーションなど地域密着型の医療を目指す考えです。

良い報告として、産婦人科が開設され、11月までに9人の出産がありま

した。現在、32人の出産が予定されています。

個人質問



越川 哲 議員

既存の跨線橋を残したい

●成東駅のエレベーター設置について

Q JR成東駅では、バリアフリー化の一環として、跨線橋を新設してエレベーターを設置する工事が始まります。この事業の概要についてうかがいます。

A 総務部長 この事業はバリアフリー新法に基づき、成東駅構内における移動の円滑化を促進するため、JR東日本が主体となって実施する事業です。

総事業費は、5億9千500万円です。内訳は、エレベーター及び跨線橋の新設にかかる事業費が4億6千500万円、既存跨線橋の撤去にかかる



早急な改修が望まれる木戸川河口付近